

橋本 功議員



シルバー人材センターの充実を図るとは

橋本議員

高齢化と高齢者の交通事故防止対策は

- ① 1998年から始まった高齢者運転免許自主返納制度に、本村での自主返納現状は。
- ② この3年間、高齢者が関係した交通事故、人身、物損の発生件数は。
- ③ 運転免許を自主返納された方には、公共交通定期券助成や乗合タクシー利用券を検討されては。
- ④ シルバー人材センター会員募集は、年会費と入会金2千円を納めるようになっている。仕事は草刈り、除草、清掃等がある。組織の充実をどのように図るのか。

役場職員を派遣し法人化を目指す

総務課長

- ① 令和元年度は38名、本年は現在7名が返納。
- ② 交通事故の件数は990件、人身事故は60件、物損事故は930件で、65歳以上の交通事故が10件、物損事故は100件である。
- ③ 高齢者運転免許返納支援は実施していない。ゆるっとバス運賃を半額助成している。

健康推進課長

- ④ シルバー人材センター組織の充実を図るには、会員数と年間延べ就業人数を伸ばすことや、法人化して運営ができるように努力している。元年度登録会員数は24名で、就業延べ人数は944名、受注件数は218件、受注契約額510万円、国庫補助事業の受給要件は会員数100名以上年間就業延べ人数は5千人以上。この要件を満たすことを目標に組織の充実をめたい。



2期目の再選を目指すのか

橋本議員

- ① 公約の諸施策に対し、実績の評価と達成率は。
- ② 懸案事項の改革改善を断行された案件は。
- ③ 村づくりのビジョンで住みたい村、住んでよかった村、住み続けたい村は重点施策の公約に掲げた。結果報告をされるのか。
- ④ 木の香湯温泉の再建が二転三転して村民感情を損ねているが、再建延期の理由は。
- ⑤ 村長2期目の出馬について、再選を目指すのか。

多くの方からの激励により再選を目指す

村長

- ① 「熊本地震からの復旧復興」で公共土木災害復旧事業は94.2%、農地と農業用施設復旧は99.3%、災害公営住宅は4団地94戸が完成した。「情報公開」は、交際費やスケジュールをホームページで公開し透明性のある村政運営に努めている。総合計画の項目に照らし合わせると達成率は89.7%。「物づくりから人づくり」は、白水3小学校統合を来年4月開校に向けて進めている。さらに中学生を対象とした村営塾の取り組みも進めている。「再生可能エネルギーの推進」を掲げて、2グループの会社が地熱発電開発にチャレンジしている。
- ② 中松牧野の砂防ダム建設に伴う地元入会権に係わる分取配分、草千里の野焼き、グリーンピア南阿蘇施設の屋内テニスコートの環境整備は完了できた。
- ③ 就任直後に出張座談会を実施した。村政報告会はコロナ禍で中止しているが、広報誌やホームページで行っていく。
- ④ コロナ禍の影響で社会情勢が変り、いまだ経済や観光は好転していない。今後は公設民営やPFI（民間資金の活用）を模索し、企業が見つかり次第再建にかかる。
- ⑤ 次の村長選挙に立候補する。多くの方から激励の言葉を頂き、立候補への後押しとなった。